

日本版DMOの形成に向けて

人口減少・少子高齢化に直面する我が国の最重要課題である「地方創生」において、観光により地域を活性化させるためには、地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりの舵取り役としての役割を果たす「日本版DMO」(Destination Management / Marketing Organization)を、今後、全国各地域において形成・確立し、これを核とした観光地域づくりが行われることが必要です。

しかし、その実践の場である地域では、DMOの理解は未だ緒についたばかりで、決して充分とはいえません。

今回のシンポジウムでは、日本版DMOを地域で形成していく実践段階を見据え、DMOに対する理解の醸成や一層の普及啓発を目的として、地域の観光振興やDMOに関する国内外の有識者による講演やパネルディスカッションを行うとともに、観光庁による日本版DMOの概要に関する説明を行います。

【プログラム】 ※敬称略、五十音順

13:30 開会挨拶

13:40 観光庁及びまち・ひと・しごと創生本部

「日本版DMOの概要」説明

13:50 内閣官房「地域経済分析システム (RESAS)」説明

14:00 「国内外の観光地域づくり体制調査」概要報告

DMO推進機構代表理事 大社 充

14:30 基調講演「ハワイ州におけるDMOの役割とその成果」

元Hawaii Tourism Authority 理事 木村 恭子

15:45 パネルディスカッション「日本版DMOの形成・普及

に向けて」

イデアパートナーズ(株) 代表取締役 井手 修身

琉球大学観光産業科学部観光科学科 教授 下地 芳郎

NPO法人ハットウ・オンパク 代表理事 鶴田 浩一郎

元Hawaii Tourism Authority 理事 木村 恭子

DMO推進機構代表理事 大社 充

17:00 閉会

2016年1月26日(火)

13:30~17:00(開場13:00)

定員 300名(先着順予約優先)

入場無料

アクロス福岡

【交通】地下鉄空港線天神駅16番出口直結

地下鉄七隈線天神南駅5番出口から徒歩3分

西鉄福岡天神駅から徒歩10分

【アクセスマップ】

<http://www.acros.or.jp/access/>

【主催】国土交通省 観光庁

【後援(予定)】内閣官房まち・ひと・しごと創生本部
福岡県

(公社)日本観光振興協会

(株)日本政策投資銀行

【お申し込み】<申込専用サイト>

<https://ez-entry.jp/dmo-symposium/entry/>

※シンポジウムの申込みは、専用サイトのみで受け付けます。

その他のお問い合わせに関しては下記事務局までご連絡をお願い致します。

【問い合わせ】

事務局 (株)日本経済研究所(担当:原田、高橋、平島)

Tel. 03(6214)4646(土日祝日を除く、10時~16時)

Email: kanko-chousa@jeri.co.jp



【海外有識者】

元Hawaii Tourism Authority 理事

木村 恭子



【写真左から】

イデアパートナーズ(株) 井手 修身

琉球大学観光科学科 下地 芳郎

ハットウ・オンパク 鶴田 浩一郎

DMO推進機構代表理事 大社 充

◆登壇者・パネリストの略歴◆ (パネリストについては五十音順)



木村 恭子氏 (元 Hawaii Tourism Authority 理事)

神戸女学院大学英文科、コーネル大学ホテル学科卒業。

現在、ハワイにてホテル経営。公職として、マウイホテル協会会長、日系人商工会議所会頭、ハワイ州政府中小企業規制調査委員、日本ハワイ観光協議会航空部会座長、2003年より2012年までハワイツーリズムオーソリティ (HTA) 理事、戦略的計画委員長としてハワイ州の観光政策策定を指揮。同組織において、現在は、戦略的計画アドバイザーを務める。ジョージ H.W.ブッシュ前大統領やノーベル平和賞受賞者の元コスタリカ大統領の同時通訳を務めた経験を有する。



井手 修身氏 (アイデアパートナーズ㈱代表取締役、NPO 法人アイデア九州・アジア理事長、DMO 推進機構常務理事)

1986年㈱リクルートに入社し、1996年地域活性事業部を設立、全国の地域課題の解決を手掛ける。2006年「人材×マーケティング」で観光・集客事業のバリューアップを行うアイデアパートナーズ㈱を起業、九州を中心に旅館・ホテルの再生支援と地域活性化のプランニングに携わる。年間200回以上、企業・地域の現場に入り、鹿児島県指宿温泉、長崎県波佐見町の陶磁器産業の地域再生のプロデュースなど手がける。2010年地域の集客・交流まちづくりと人材育成を行う中間支援組織 NPO 法人アイデア九州・アジアを設立。福岡の街を飲み食べ歩きするイベント「バルウォーク福岡」を開催し、全国一の規模に育てる。現在、観光協会の再編、地域観光のマーケティング、DMO 組織の立上げ等を手掛けている。



下地 芳郎氏 (琉球大学 観光産業科学部 観光科学科 教授)

2009年 立教大学博士前期 ビジネスデザイン研究科修了

- ・取得学位
修士(経営管理学), 立教大学
- ・所属学会
日本国際観光学会



鶴田 浩一郎氏 (NPO 法人ハットウ・オンパク代表理事、DMO 推進機構代表理事)

1977年 成蹊大学経済学部経営学科卒業

1977年 日本貿易振興会 (JETRO) 入社

1981年 ㈱鶴田ホテル (ホテルニューツルタ) 専務取締役役に就任

1990年 ㈱鶴田ホテル (ホテルニューツルタ) 代表取締役社長に就任、現在に至る

2004年 NPO 法人ハットウ・オンパク設立、代表理事就任

2010年 (社) ジャパン・オンパク設立、代表理事就任



大社 充 氏 (事業構想大学院大学客員教授/DMO 推進機構代表理事)

1987年 エルダーホステル協会創設に参画

2004年 現・NPO 法人グローバルキャンパスを設立、理事長

2009年 国土交通省「成長戦略会議」委員として観光立国に向けた成長戦略策定に取り組む

2009年~2011年 観光庁「観光地域づくり人材育成ガイドライン検討会議」「観光地域づくりプラットフォーム検討会議」委員、内閣府・行政刷新会議・規制制度改革「農林・地域活性化ワーキンググループ」委員 など

現在、DMO 推進機構代表理事、内閣官房「まち・ひと・しごと創生会議」有識者委員

【著書】『体験交流型ツーリズムの手法』『地域プラットフォームによる観光まちづくり』学芸出版